

♥♥♥ OKINA GOMIBAKO ♥♥♥

AKO + HINA

Blue Archive unofficial fanbook

委員長を癒すのは/
先生の責任です!

ONLY
ADULT R18

AKO + HINA

この同人誌に出てくる先生と生徒たちは日頃
からセックスをカジュアルに楽しんでいる世
界線のキヴォトスに住んでいます☆

Blue Archive unofficial fanbook

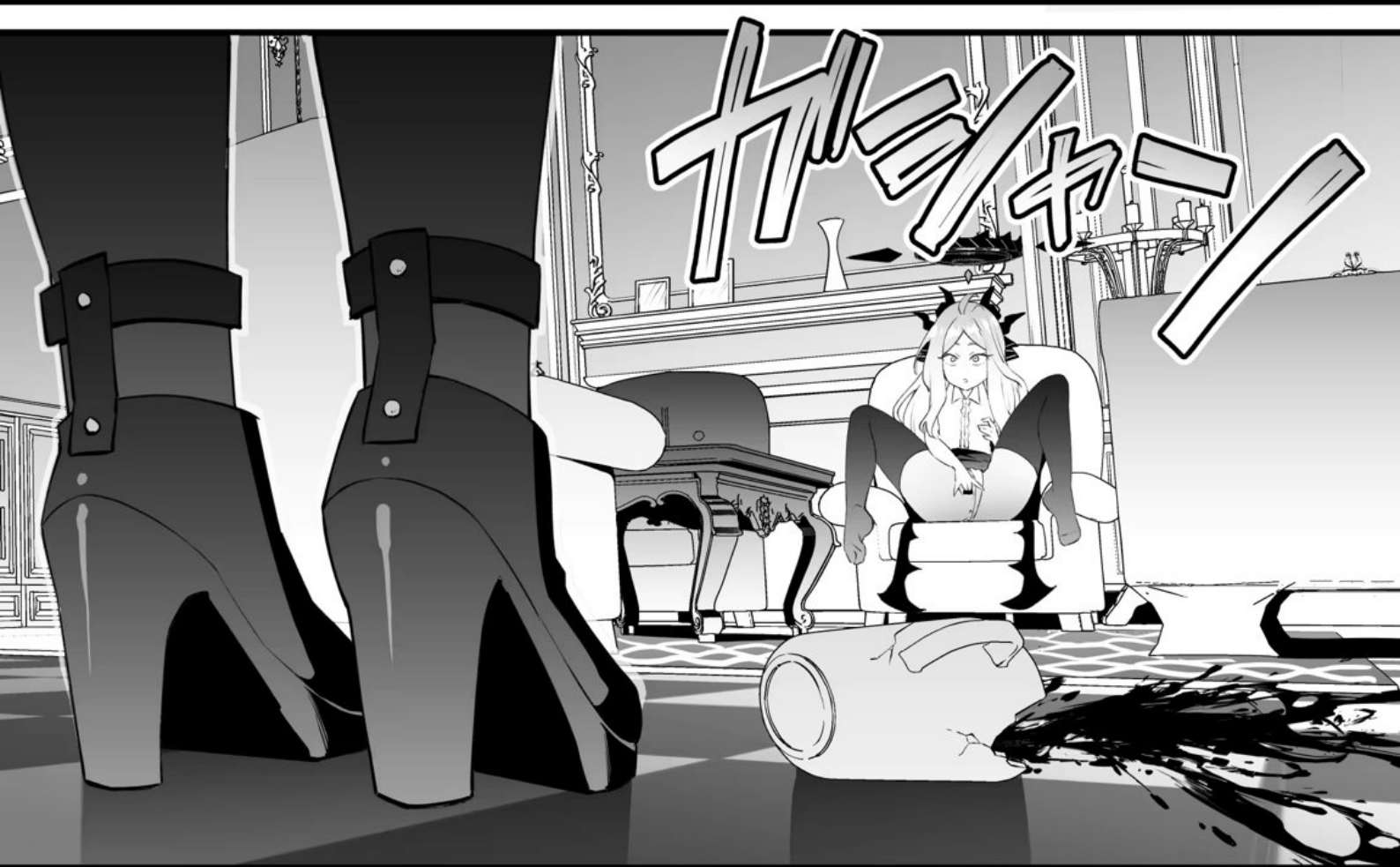
委員長を癒すのは
先生の責任です!

♥♥♥OKINA GOMIBAKO♥♥♥

委員長の癒すのぞ!
先生の責任のぞ!

♥♥♥OKINA GOMIBAKO♥♥♥

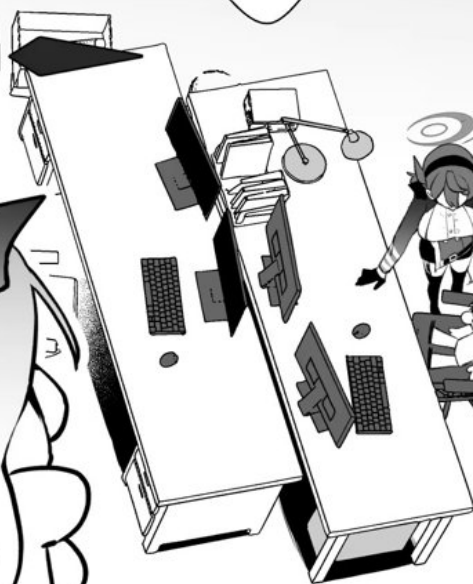






先生

セックスしますよ!!



え?

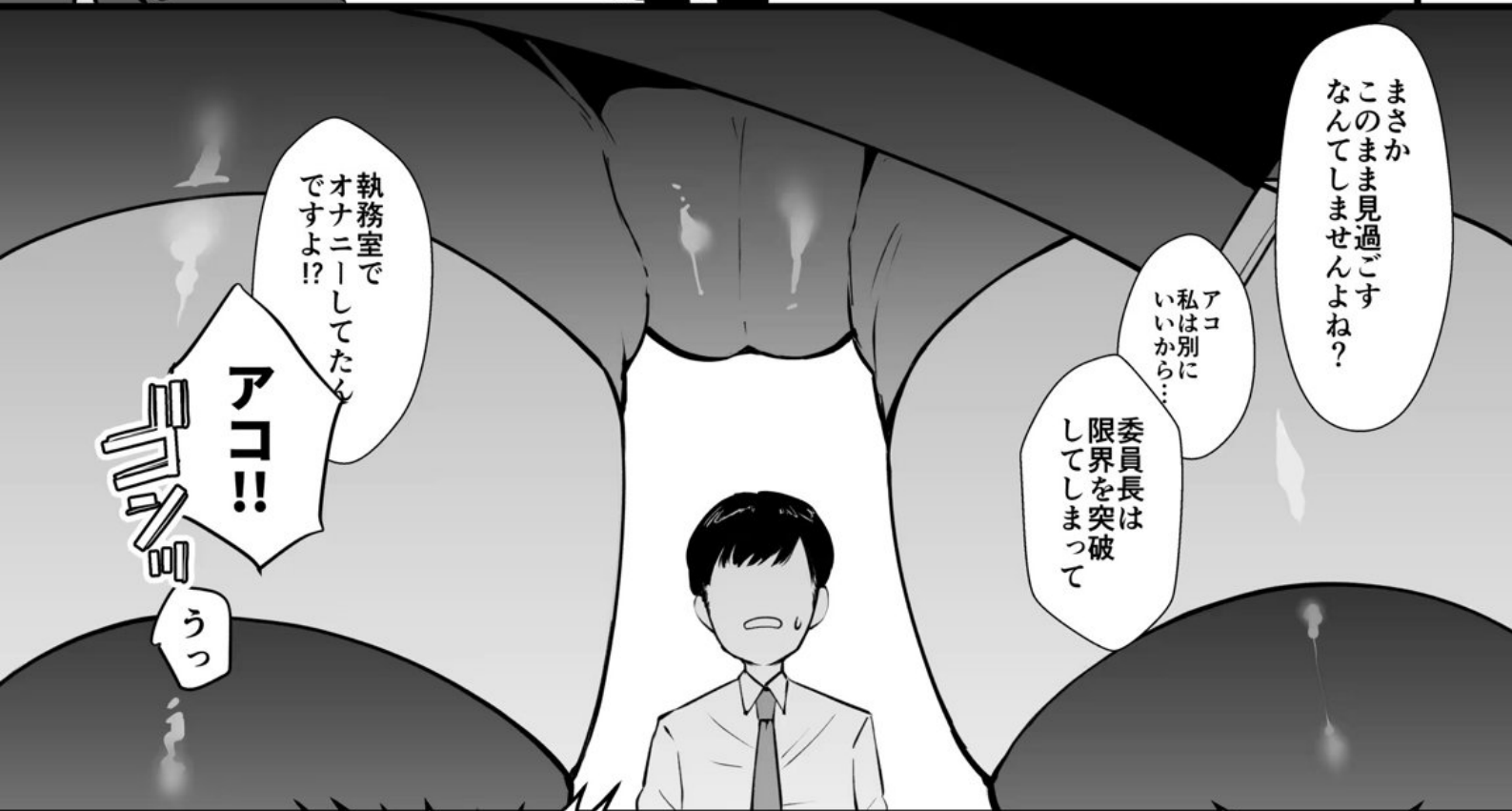
ヒナ

先生



アコ
先週もそんなこと
言って来てなかった...?

何のことですか
知らない話ですね



生徒のストレス発散

つまりヒナ委員長を
癒すのも先生の責任
だと思います!

委員長に
怒られたのも
先生の
せいですからね!

いいから
私の言った通りに
してください!!

準備は
できましたか
先生？

アコ
その衣装は…

これは先生の気分を
盛り上げるために
必要なものです！
仕方なくです！

それわざわざ
持ってきたの
（先）

なんですか？

いえ…

委員長の気分も
盛り上げるために
まずは私から
始めましょう！

アコが先に
したいだけじゃ…
（元）

私だって
二徹目ですよ！
私は癒しの
対象外なんですか！？

私の二徹も先生の
責任ですからね！

はい…



さあ先生

では
始めましょうか



終わるまで
帰るとは
思わないで
くださいね
♡



先生♡

そろそろ限界
なんじゃないですか？

ムキコ

ムキコ

ムキコ

我慢せずに
イッても
いいんですよ？

先生のちんぽヤバイ…
も…イキそ…

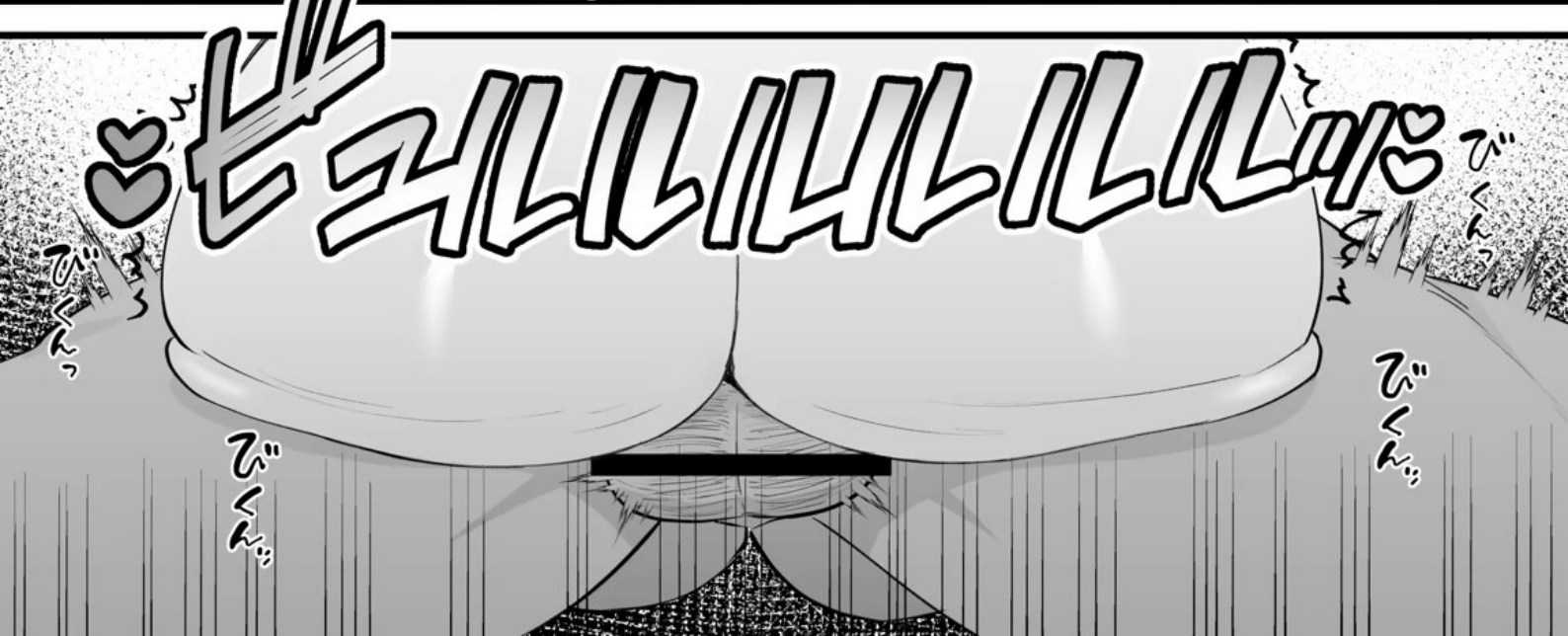
でも委員長の前!!
出来る行政官の
姿を見せねば…!!

なんて
激しいの…



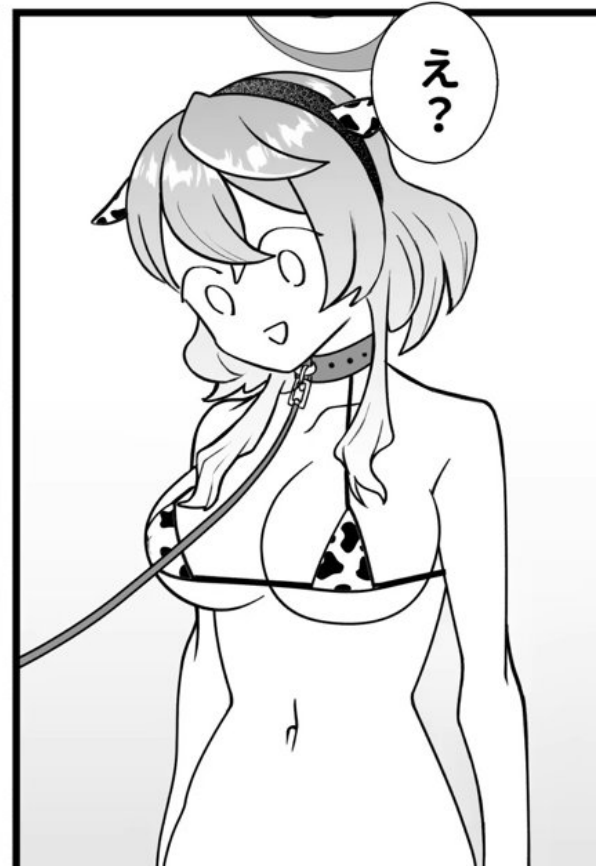
我慢もほどほどに
しないと体に
毒ですよ♡

ほーら♡
イチチャえ♡
イチチャえ♡



びくっ

びくっ





んぎゅっ♡

さっきより
いっぱい
締まるように
なってる

やっぱり
こっちは
好きなんだね
♡

なにが起こって
いるの...!!







くっ
すごい締まり…!!

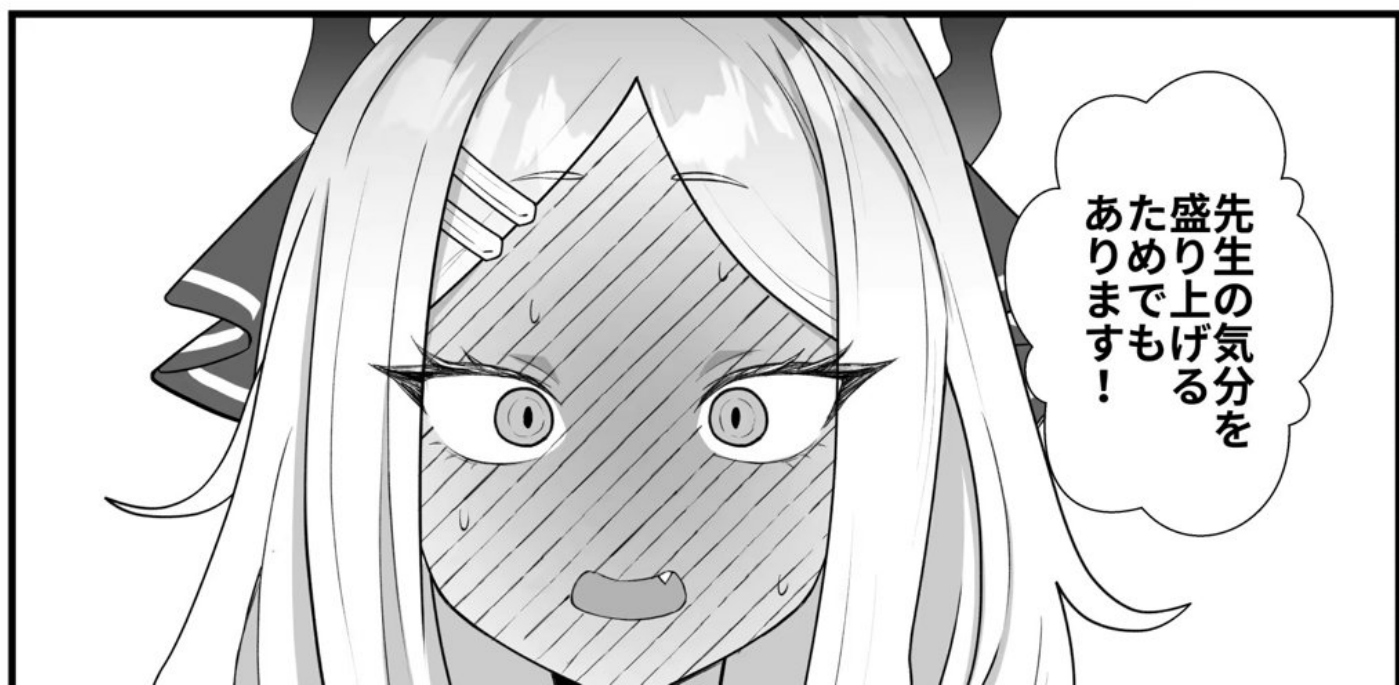
June

A stylized illustration of a hand reaching out, with fingers spread, against a background of motion lines and a bright light source. The hand is rendered in a simple, bold, black-and-white style. The background features a series of curved, parallel lines suggesting speed or movement, and a bright, glowing light source in the upper right corner.

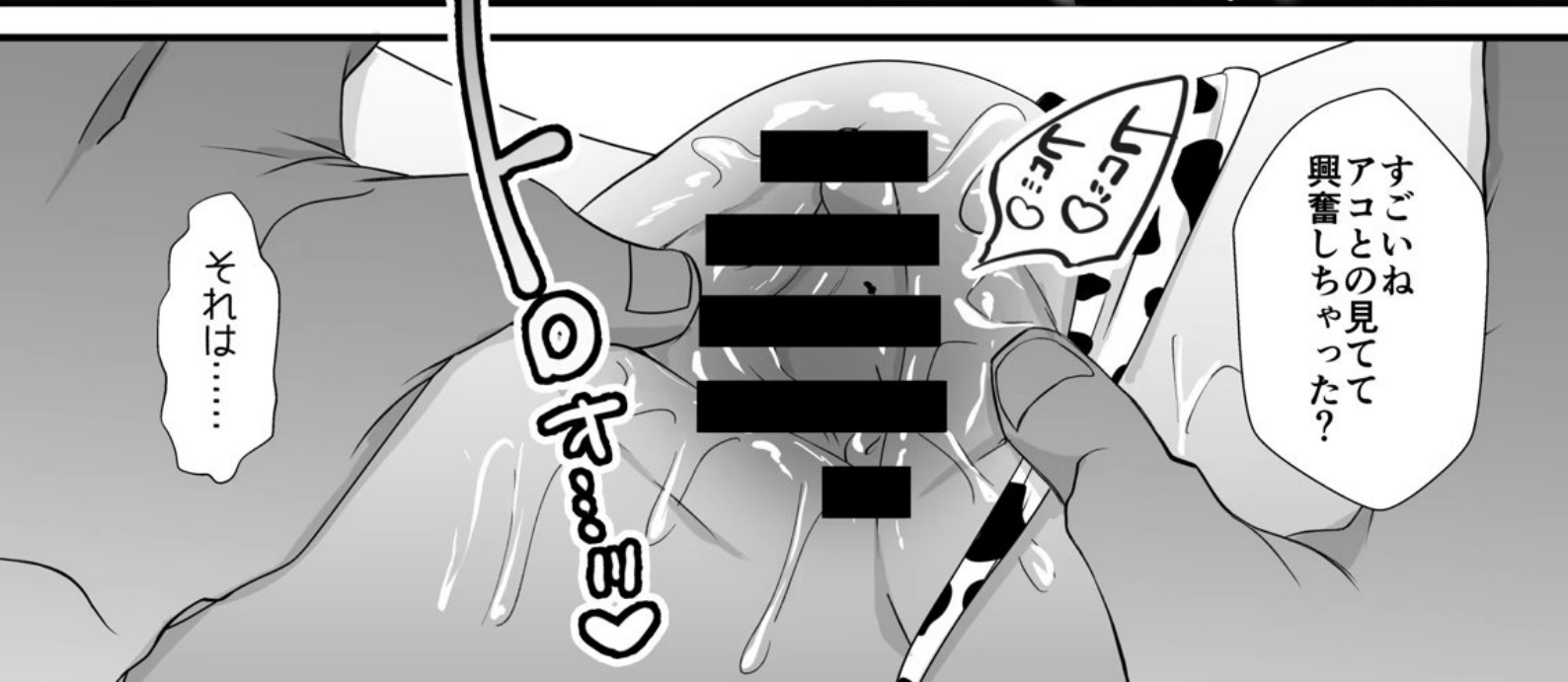
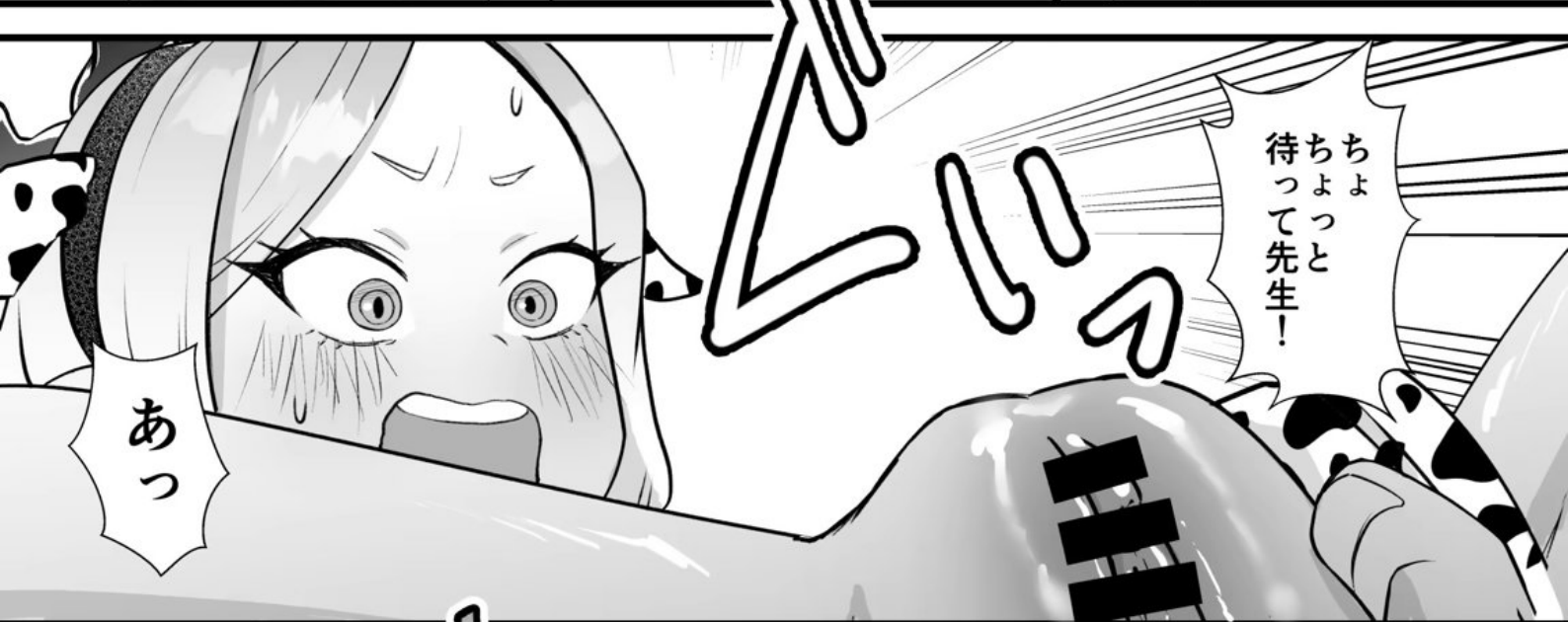


委員長の癒すのぞ!
先生の責任のぞ!

♥♥♥OKINA GOMIBAKO♥♥♥













先生の全部入ってきた…!!



♡ 動かないでえ ♡



♡ まんう ♡
♡ まだっ ♡

ヒナ委員長の
感じてる顔
とっても可愛いです

あ
や
や

ドキドキ
ドキドキ
ドキドキ

アコ見ないでえ

はげしい

ま
ん
ま
ん
ま
ん



待って先生エ！



ごめんヒナっ
我慢できない！

まっ

お

お

お

お

ん



ヒナの中気持ち良すぎて
腰が止まらない!!!

せんせえ!

イッてる!
イッてるからあ!

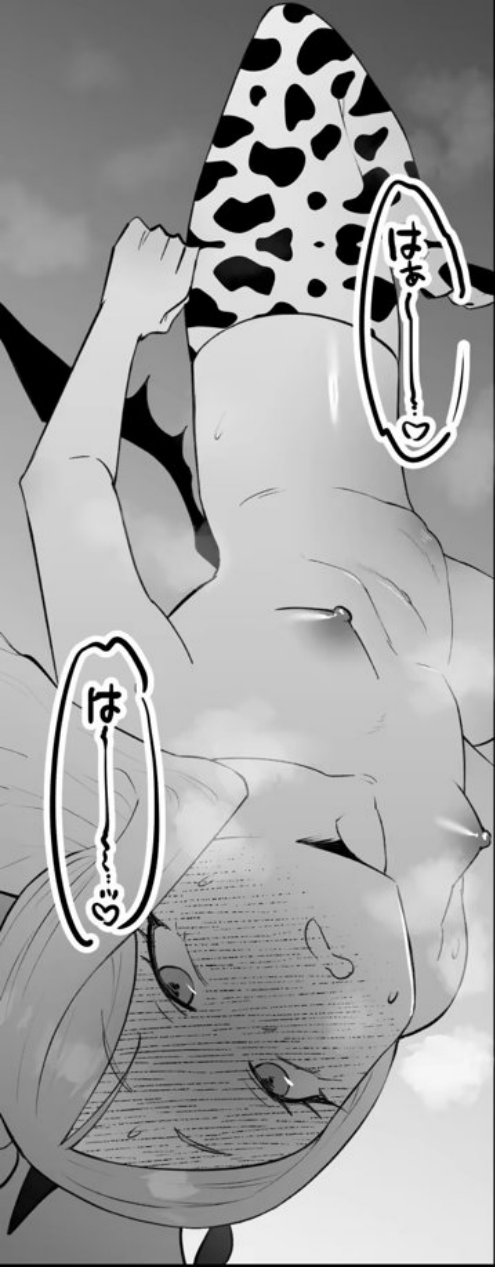
あああ

なにかくるっ

でちやう

でちやう







なんなの
この衣装は!?

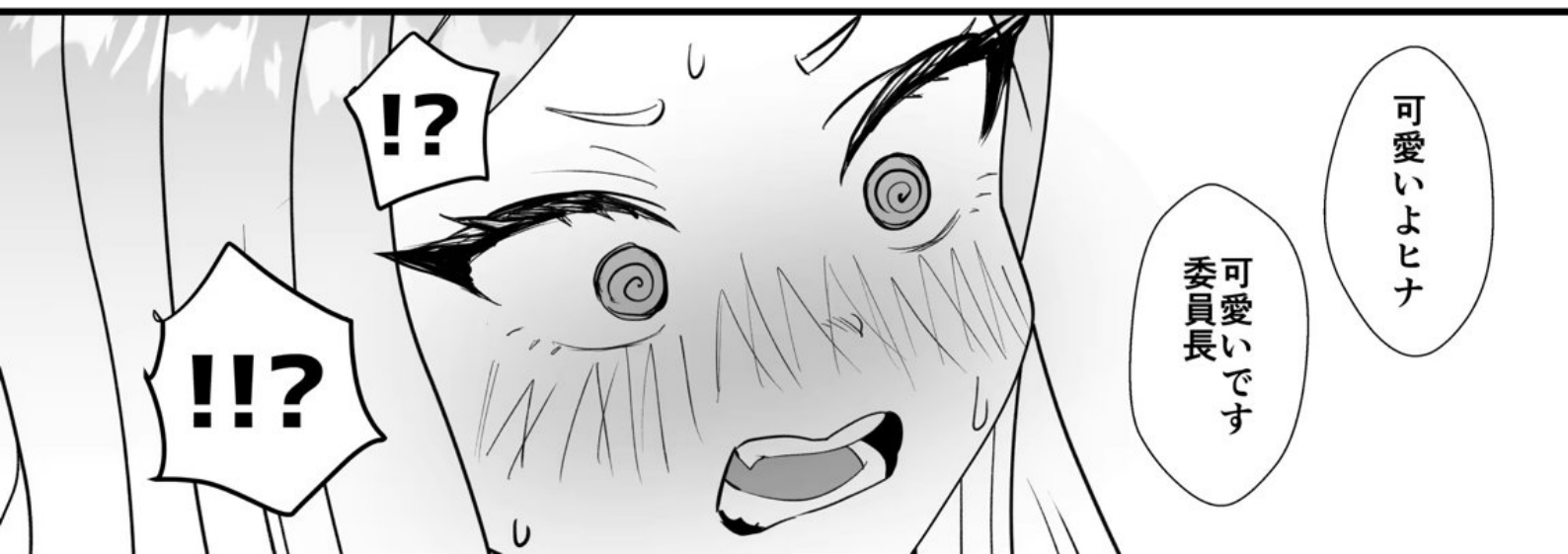
さっきより
恥ずかしいん
だけど...!

先生を盛り上げる
ためですよ委員長!

ん~!
そうだね!
すごく良い!

先生!!

冗談は
やめて!



可愛いよヒナ

可愛いです
委員長

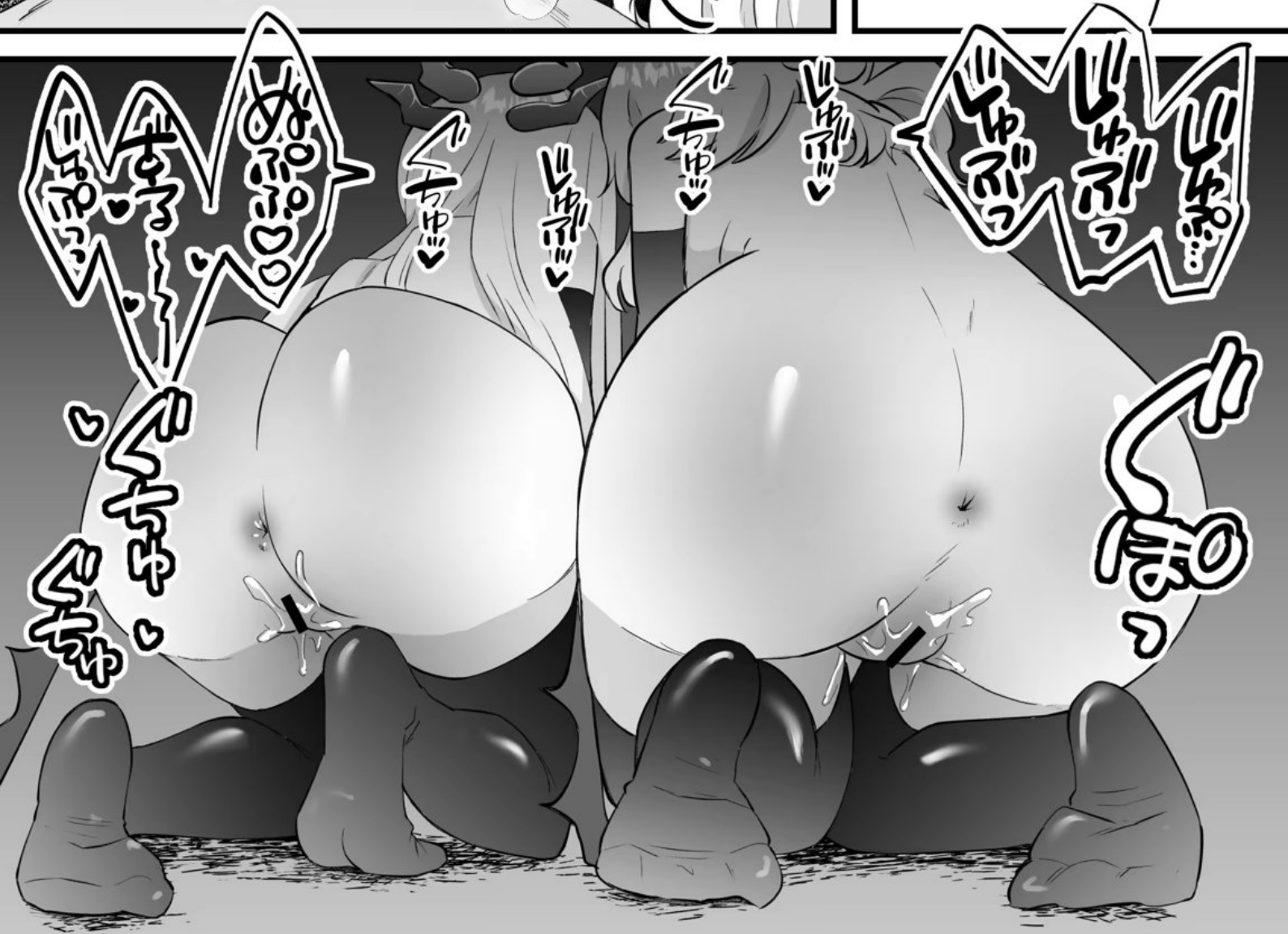
!?

!!?



すごいニオイ…♡







気持ちよかったから先生にもやってあげる

ムシムシ

ムシムシ

ムシムシ

ムシムシ

ムシムシ

ムシムシ

ムシムシ

ムシムシ

ムシムシ

ムシムシ

ムシムシ

ムシムシ

ムシムシ

グッ

グッ

グッ

グッ

グッ

グッ

グッ

グッ

グッ

グッ

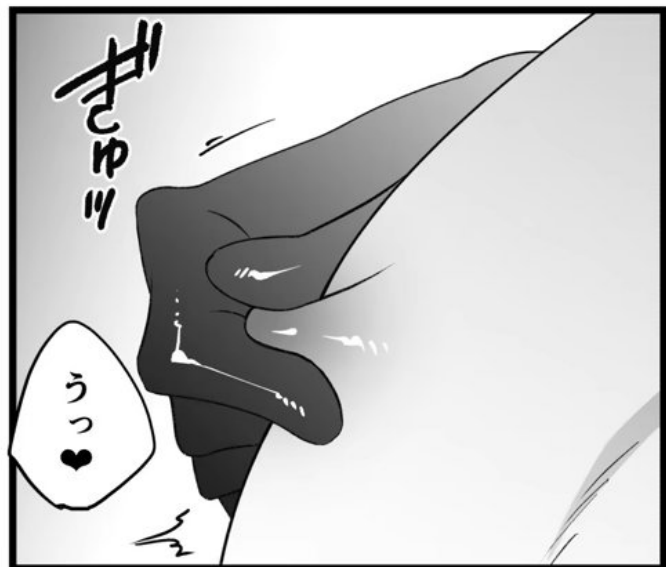
グッ

グッ

グッ

グッ













あとがき

お手に取っていただきありがとうございます！
 こんなページ数を描くのは初めてだったんですが、なんとか
 なって良かったです。
 20ページすら今年まで描いたことが無かったので、描き切れ
 たことに驚き。お尻を頑張って描いた。
 ただ3Pとなるとページ数が少ないな…っていうのと、三人を
 同時に絡ませるのは難しいですね。
 もっと日常パートや掛け合いを入れたかったんですが、ずっ
 とエッチして終わってしまいました。
 次回はそんなのも描いてみたいですね。
 あともっと色んな衣装を着せたいなと思いました。

ていうか表紙を先にやったせいで表紙と本文の衣装のデザイ
 ンが少しだけ違うんですよね…カチューシャが違う。
 気付きましたか？
 牛耳の方が可愛いと思って変更しました。

次の予定は決まっていますが、このまあいったらヒナかキ
 サキの本を描く気がするなあ…水族館デートが描きたい。
 どこかでオリジナルの同人誌を出そうとは思っているので、
 そっちはほぼ確定です。

また無事に同人誌を出せた際はよろしくお願いします！

2024.12.29 大吉なごみ



Twitter



pixiv



委員長を癒すのは先生の責任です！

発行日 2024年12月29日
サークル おおきなごみ箱
著者 大吉なごみ
連絡先 okinagomi0601@gmail.com
Twitter @okinagomi
Bluesky @okinagomi.bsky.social
Pixiv 104827634

装丁 武器(@newponpld)
着色 武器(@newponpld)
協力 なつぱふ(@0010Mameshiba)
ド健康ランド(-)

※本書は個人による非公式ファンブックです。
※無断転載・複製・複写・オークション出品を禁止します。

AKO + HINA

Blue Archive unofficial fanbook

委員長を癒すのは!

先生の責任です!

♥♥♥ OKINA GOMIBAKO ♥♥♥



R-18
おまけプロット本

「わたしはあなたを愛してる」

○ヒナの部屋

先生にフェラするヒナで開幕

静かで暗い部屋の中、湿ったうめき声と水音が鳴り響く――。

先生の一物を加えながら空崎ヒナは考える。

こんな関係になったのはいつからだろう……？



○ゲヘナ自治区の路地裏

深夜、複数のモブ生徒とヒナが対峙している。
いつものように問題を起こす生徒達の対処をするヒナ。



ヒナ「もう寝る時間。終わりよ」

モブ生徒「まだ終わってねぇよ！」

モブ生徒の一人から催淫剤入りガス爆弾を投げつけられる。

モブ生徒「吸い込んだな？それはどんな生き物でも強制的に発情させるクスリだ！」

嬉々として説明を始めるモブ生徒。

モブ生徒「最初は熱をおぼえるだけだが、次第に体が苦しくなり苦痛に支配される。この薬の効果は性的刺激とともにオスの精液を摂取することで治る。まあ放置しても自然と治まるが、数日間地獄のような苦しみが続くぞ。それから逃れた^{一般市民}かったら無様に畜生ちんぽにおねだりしてくるんだなあ！」

下品な笑いと共に説明を続けるモブ生徒だが、そのままヒナに一掃される。

しかし、薬が効いてきて立ってるのも辛くなったところへ先生が現れる。風紀委員会はみんな手一杯でヒナ委員長の加勢に行けないため、アコから応援要請を受けていたのだった。

先生「ヒナ！大丈夫！？」

大丈夫だと伝えるヒナ。心配する先生に自室へ連れて行ってもらう。



○ヒナの部屋

先生の付き添いのもと自室で横になって休んでいたが、症状は悪化するばかり。

強がっていたヒナだが、苦痛に耐えかねてついに先生に助けてほしいとお願いする。
性的な刺激と精液の摂取で落ち着くらしいと伝えるヒナ。



しかし、生徒とそういう行為をするのは…と難色を示す先生。
本番はなくて大丈夫、刺激は自分でどうにかするから精液だけでも提供して欲しいと打診する。

苦しそうなヒナを見て、謝罪する先生。
先生「ごめんヒナ、こんなに苦しんでるのに保身に走ることを考えていた」
動くのも大変だろうから、私に全て任せてほしいと言う先生。



その後ヒナを手だけでイかせ、フェラで精液を摂取させる。
症状は落ち着き、ヒナは眠りに落ちた。

○風紀委員会執務室

執務室で一人黙々と仕事をこなすヒナ。

あの日以降から先生の態度が変わり始める。

以前であれば頭部を嗅いだり、深夜に会ってくれたのに今はそれが減った。というより避けられている気がするヒナ。

ヒナ「どうして先生……」

大好きな先生とエッチなことをした恥ずかしさと、嬉しさで照れつつも浮かれた調子だった為、ヒナは酷く落ち込む。

○シャーレ

後日、薬の後遺症があるからまた同じ行為をしてほしいと先生にお願いしにくるヒナ。

ヒナ「先生にしか頼めないの……」

風紀委員長の立場もあるから誰にも相談できないと言う。

ヒナの痛切な頼みに断り切れず承諾する先生。

そこから先生とヒナの歪な関係がはじまる。

○シャーレ、執務室、ヒナの部屋、先生の部屋、ホテル、野外色々

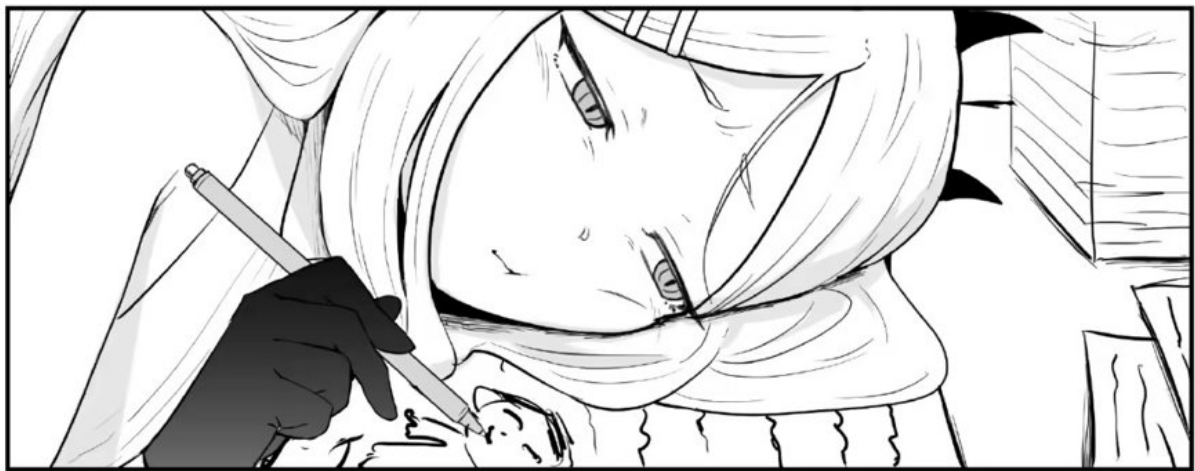
先生とヒナの本番行為のない身体だけの関係がダイジェストで流れる。
そして治療を名目とした身体の関係が暫く続く。
あまあまだったり、他の生徒に見つかりそうになったり、楽しんでいるような雰囲気。
しかし、先生から会いたがることはない。

○ヒナの部屋

ヒナ(あれ以来いつも私から誘ってばかり……)
ヒナが行為の最中に先生にキスをしようとする、止められてしまう。
先生「そういうのは好きな人とするべきだよ」
いくら関係を重ねても先生の態度は戻らない。
モヤモヤするヒナ。

○風紀委員会執務室

仕事中もモヤモヤが続くヒナ。



ヒナ(ここまでしていてどうして先生は本番をしないの……最中はあんなに優しくて大事にしてくれるのに……可愛いよって言ってくれるのに……私に魅力がないから? でも……)
答えの出ない堂々巡りに陥って仕事も手につかなくなる。

ヒナ(このままじゃいけない気がする……)
何かを決意するヒナ。

○シャーレ

次の行為の際、ヒナは本番行為を要求する。
それさえ出来れば後遺症は完治すると伝える。

何を考えているのか分からない先生の沈黙のカット。
そして先生はそれを了承し、本番行為をする。

○ヒナの部屋

いつもと違い少しぎこちない二人。
初めてのヒナを気遣いながら挿入する先生。
しかし、徐々に行為は激しくなっていく。
そして二人一緒に絶頂する。
抱きしめ合う二人。ヒナはたまらず先生に告白する。
ヒナ「好き！好き！先生好きなの！」
告白と共にキスをしようとするヒナだが、拒否されてしまう。
ヒナ「どうして先生？最後くらい……」
先生「そういうのは好きな人とするべき……」
ヒナ「そんなの散々聞いた！！！」
先生の言葉を遮って激昂するヒナ。
ヒナ「だから先生にして欲しいの！後遺症なんて全部嘘！！」
先生「！！……ヒナ、どうしてそんなことを」
ヒナ「クスリを盛られたのは本当だけど……最初の行為から先生が避けてる気がして……
だからそうにかして先生とまた一緒に過ごしたくて嘘、ついた……」
だんだん語気が弱まっていくヒナ。
ヒナ「嘘をついたのは悪いと思っているわ。だけど、これで最後にするから、お願い先生。
キスして……。」
二人に流れる沈黙——。
先生「ごめん、ヒナ。やっぱりそれはできない」
ヒナ「どうして……ッ！」
先生「それは……思春期によくある一過性の感情だからだよ。初めての行為や特殊な状況
から恋愛感情と混同してしまっているんだと思う。だから、本当に好きな人に出会えば忘れ
るはずだよ」



先生の言葉に絶望するヒナ。

先生はヒナに再度謝罪し、今後は個人的に会わないほうが良いと思うと言い残し退出する。

ヒナ(私のこの感情が一過性のもの……？勘違いということ……？本当に好きな人って……？)

一人自室で自問するヒナ。

○悩み中シーン

案①ヒナが自分の感情の真偽に悩み、誰かに話をぼかしながら相談するシーン。

話を通して何かに気付くヒナ。瞳にはハイライト。

もう行くわ、と駆け出す。

相談に乗っていた誰かは笑いながら見送る。

案②自室や執務室で悩み続けるヒナ。

「好きなものに明確な理由は必要か？ 流行りものミーハーだってその時好きなことに変わらないし、キッカケはミーハーでもその後一生ものになるかもしれない。」みたいな他のキャラの会話を聞いているか、していたのを思い返す。
何かを決意し、顔をあげるヒナ。

○数週間後、シャーレの庭

先生を呼び止めるヒナ。仁王立ち。



突如現れたヒナに驚く先生。

ヒナ「先生！私はあなたを愛してる！」

高らかに宣言するヒナ。ギョツとする先生。ざわつくモブ生徒。

ヒナ「この気持ちは紛れもなく本物よ！一過性だとしても本物にしてみせる！私は先生を愛しているわ！」

慌ててヒナの口を塞ぎ、担いで走り出す。



○シャーレ室内

困惑気味の先生がヒナに聞く。

先生「どうしてこんなことを？ゲヘナの風紀委員長があんな人目の付くところであんなことをやったらどうなるか……」

ヒナ「私の本気、伝わった？」

何とも言えない顔で言葉に詰まる先生。

ヒナ「私と付き合ってって言ってるわけじゃない。ただ私の気持ちは本当の本物なんだって伝えたくて……ごめんなさい」

先生「まいったな……私の負けだよ」

笑いながら言う先生。

キョトンとした表情のヒナ。



先生は本当はヒナのことを気にしていたことを告げる。ヒナからの気持ちも薄々気付いていたが、思春期によくある年上への憧れと特殊な状況を恋愛を勘違いしていると思い、必要以上にヒナに関わるのをやめていたと説明する。

ヒナ「それじゃあ先生も私が好き、ってこと……？」

恥ずかしそうに聞くヒナ。

先生「そうなっちゃうかな」

照れくさそうに答える先生。

もう二度と先生に会えなくなる覚悟で来たので、安堵のあまり泣き出すヒナ。慌てる先生。

しかしお互い先生と生徒に変わりはない。

今後は健全な関係に戻り、卒業後、改めて自分から告白させて欲しいと言う先生。

ヒナ「ええ、いつまでも待ってるわ。先生」

笑顔で答えるヒナ。

○数年後某所

先生と社会人になったヒナが対峙している。

先生「待たせてごめん。私と結婚を前提に付き合ってもらえませんか？」

ヒナ「待たせ過ぎよ……もちろん！」

先生に抱き着くヒナ。

キスする二人。



○どちらかの部屋

お互いの気持ちを伝えあってから初めてする行為。

愛のあるいちゃらぶな行為。以前と違いキスも沢山する。

今回はキスしてくれるのね？とヒナから意地悪なことも言われつつ微笑ましい二人。



ピロートークでずっと一緒にいようと約束する二人。



END

あとがき

挿絵付きプロット本です。内容は後日SNSで公開予定です。

・プロットってなに？

漫画のおおまかなストーリーを決める構想段階です。

今回は読み物として読める程度に文章を整えましたが、

普段はもっとラフに「ここで喧嘩」「感動的な仲直り」

「からの即セックス」みたいな雑な箇条書きみたいなところ

から書き始めて徐々に簡単な肉付けをしています。

視覚的にも楽しめたらいいな～と思い、挿絵也多めにしましたが

いかがでしたでしょうか？

プロット本を書こうと思ったのは、多分このお話を漫画で全部描き切れないな…と思い、どうにか形にして発散したかったので試してみました。

水族館デートを入れたかったのに入れ忘れた。

こういった形の本でも楽しめる方が多いようだったら、今後も漫画にする予定はないが形にはしたいネタをこの形でおまけ本にして付けるのもありだなと考えています。

告白シーン、描いてて楽しかった～！クソデカ感情好き～！

ラストは社会人ヒナはセミロングくらいに切ってる設定だったんですが描き間違えて最後のコマだけ長いんですね、髪。

可愛く描けたのでそのままです。

また来年もコミケや他のイベントにも出れた際はよろしくお願いします。

わたしはあなたを愛してる

発行日 2024年12月29日

サークル おおきなごみ箱

著者 大吉なごみ

連絡先 okinagomi0601@gmail.com

Twitter



pixiv

